

ブラクステールは、建設機械と歩行者・作業者の接触を検知するために開発された「インテリジェント・カメラ・システム」です。耐久性に優れた広角ステレオカメラで状況を高速で分析し、接触の危険がある場合のみ、オペレータに警告を発します。

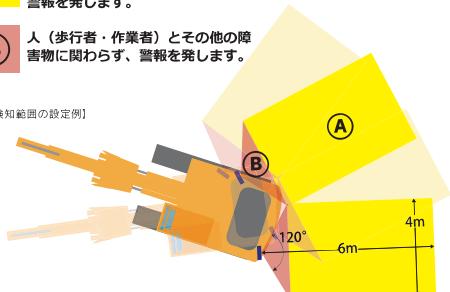


様々な現場環境にあわせて検知範囲を設定可能

(A) 人（歩行者・作業者）とその他の障害物を見分けて、人を検知した場合、警報を発します。

(B) 人（歩行者・作業者）とその他の障害物に関わらず、警報を発します。

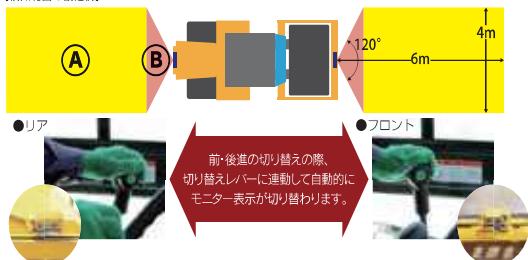
【検知範囲の設定例】



- * 検知範囲の設定はカメラの視野角120度内で幅4m内、奥行き6m内で設定できます。
- ・検知範囲(B)に人体の一部のみしか映っていない場合や姿勢・身長により、人と認識できない場合があります。
- ・しゃがみ込んだ人は、人として認識できません。
- * 検知範囲(A)(B)はそれぞれ個別に、カメラ毎に設定できます。
- * カメラの取付位置は自由に選べます。

(A) 人（歩行者・作業者）とその他の障害物を見分けて、人を検知した場合、警報を発します。
(B) 人（歩行者・作業者）とその他の障害物に関わらず、警報を発します。

【検知範囲の設定例】



- * 検知範囲の設定はカメラの視野角120度内で幅4m内、奥行き6m内で設定できます。
- ・検知範囲(B)に人体の一部のみしか映っていない場合や姿勢・身長により、人と認識できない場合があります。
- ・しゃがみ込んだ人は、人として認識できません。
- * 検知範囲(A)(B)はそれぞれ個別に、カメラ毎に設定できます。
- * カメラの取付位置は自由に選べます。



ブラクステールは、現場内で人（歩行者・作業者）とその他の障害物を区別して、警報を出せる最先端の「インテリジェント・カメラ・システム」です。

人を見分けて
瞬時に警報する

ブラクステールでは、従来の障害物検知システム（超音波またはHFレーダー等）では、できなかつた検知対象の判別が可能なため、歩行者検知エリアでは、人（歩行者・作業者）への危険がある場合にのみ警報を発することができます。